

府中市郷土の森博物館 復元建物展示

土蔵造りのお店屋さん

2026 年 6 月

府中市郷土の森博物館

〒183-0026 府中市南町 6-32

旧甲州街道沿いにあった土蔵造りの「店蔵」である「旧島田家住宅」。
当住宅を会場に、このお店屋さんの来歴や店蔵の特徴をご紹介します！！

園内に移築・復元された「旧島田家住宅」は、現在の旧甲州街道沿いにあったお店屋さんです。ここは分厚い土壁と窓に見える重そうな扉が特徴的な土蔵造りという建築方法で建てられています。こうしたお店を「店蔵」と呼び、江戸・東京でよくみられました。店蔵は次第にほかの地域にも広まり、ここ府中でもかつてはいくつかの店蔵がありました。本展示会で取り上げる旧島田家住宅はその一つで、1888 年（明治 21）に建てられた店蔵です。

島田家は江戸時代から商売を営む金物屋さんでしたが、1838 年（天保 5）から薬屋さんも兼業します。それが 1928 年（昭和 3）に金物の扱いをやめ、薬を中心に扱うお店屋さんになったのです。その後、店蔵の内装は度々改装されました。しかし、移築・復元に際して、残された資料や解体時の調査を参考に、当住宅は創建時の姿に復元されました。

本展示会は、金物と薬を扱っていた大正時代から昭和初期ころのお店の様子を再現し、府中のお店屋さんである島田家の来歴と防火建築である土蔵造りの店蔵についてご紹介します。

会 期 : 2026 年 6 月 6 日（土）～2027 年 3 月 31 日（水）

展示会場 : 府中市郷土の森博物館園内 旧島田家住宅

観 覧 料 : 無料（ただし博物館入場料大人 300 円、中学生以下 150 円が別途必要、4 歳未満無料）

主 催 : 府中市郷土の森博物館運営グループ（公益財団法人府中文化振興財団・株式会社五藤光学研究所）

展示構成 : 1.府中の店蔵 1-1.ここは何屋さん？ 1-2.お店の移り変わり
2.お店と住まい 2-1.土蔵造りって何？ 2-2.土蔵ができるまで 2-3.店蔵の特徴

H P : <https://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/tenji/1000074/1007987.html>

この件のお問合せは下記へお願いいたします
府中市郷土の森博物館
学芸係広報担当
TEL 042-368-7921 FAX 042-360-8217
E メール kyodo-no-mori@msi.biglobe.ne.jp

次頁へ続きます



展示会場となる旧島田家住宅



薬の販売と調合をしていた店先の再現



金物の販売をしていた店先の再現



薬を細かくする乳鉢と乳棒



薬を計る上皿天秤



土壁をつくるために使われた様々な鍬